

マスターエマコ[®] C 150

断面修復材用プライマー

マスターエマコ[®] C 150 [MasterEmaco[®] C 150] は、EVA (エチレン-酢酸ビニル共重合体) 系のエマルジョンで、断面修復材の施工に用いるプライマーです。

マスターエマコ C 150 には、接着性のほか耐水性、耐アルカリ性などの優れた性能があります。

特長

1. 下地コンクリート面に刷毛、噴霧器等の吹付け用機材で容易に塗布できます。
2. 耐水、耐アルカリ性に優れ安定した接着性を発揮します。
3. 下地コンクリートの吸水を低減し、断面修復材等のセメント系材料のドライアウトを防止します。

性状

外 観	主成分	固形分 (%)	粘 度 (mPa·s, 25℃)	密 度 (g/cm ³ , 20℃)	pH
乳白色液体	変性エチレン-酢酸ビニル共重合体	30 ± 2	200以下	1.00 ± 0.1	7.5 ± 2.5

使用方法

1. 塗布面に付着している油類、塵埃、脆弱層を除去し、洗浄、乾燥させた後に塗布してください。
2. 水で2倍に希釈 (本材 : 水 = 1 : 1) して使用してください。
3. 吹付け、刷毛等により塗布してください。
4. 塗布量の目安は 100 ~ 150g/m² です。

物 性

希釈液塗布量 (g/m ²)	断面修復材打設までのオープンタイム	付着強度 (N/mm ²)	
		材齢7日	材齢28日
100	4時間	2.07	2.28
	1日	2.04	2.38
	7日	1.94	2.44

備考) 試験条件 : 試験室条件 = 20℃、60%R.H室内
断面修復材 = 弊社断面修復材 (施工厚 20mm)

マスターエマコ[®] C 150

施工上の注意事項

1. 塗布量の過大な増減は、付着低下の原因になる場合がありますので均一に塗布してください。
2. 塗布した希釈液の造膜時間は、季節、温度、風等の影響で多少異なります。断面修復材の打設は、造膜後（常温で4時間）に行ってください。
3. 塗布後凍結するような環境では使用を避けてください。
4. 使用前に容器をよく振ってからご使用ください。また、使用後は缶を密封してください。

取扱上の注意事項

1. 本商品は、直射日光を避け5℃～35℃の室内で保管し、冬季は凍結させないでください。
2. 取扱いに当たっては、マスク、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
3. 目に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後専門医の診察を受けてください。
4. 飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませ、吐かせた後専門医の診察を受けてください。

包装形態

8kg (4kg × 2缶) ダンボール箱入り

※本商品についてのお問い合わせは、最寄りのエリアまでご連絡ください。

BASF ジャパン株式会社 建設化学品事業部

宮城、青森、岩手、秋田、山形、福島、北海道 TEL 022-796-9570 FAX 022-796-9572

東京、神奈川、千葉、茨城、埼玉、栃木、群馬
新潟、長野、山梨、静岡 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960

大阪、京都、滋賀、奈良、和歌山、兵庫、愛知、三重
岐阜、富山、石川、福井、香川、徳島、高知、愛媛
山口、広島、島根、岡山、鳥取 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244

福岡、佐賀、大分、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄 TEL 0946-23-8163 FAX 0946-23-8164

ポゾリス ソリューションズ株式会社

神奈川県茅ヶ崎市萩園 2722 (〒253-0071) (代) TEL 0467-84-9640 FAX 0467-84-9648

www.master-builders-pozzolithe.basf.co.jp

- ©: 世界各国におけるBASFグループの登録商標です。
- ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。
- 万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願い致します。
- 本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。
- BASFジャパン(株)建設化学品事業部は、茅ヶ崎工場及び茅ヶ崎技術開発センターにて、ISO9001及びISO14001を審査登録しています。

